



ゆうがく

もうひとつの「見えない友」

山形大学小白川図書館の書庫の奥深くに、今から100年ほど前に出版された多数のドイツ語図書が眠っています。その数200あまり。それらは、今は手に入らないがゆえに貴重であるだけでなく、数々の出来事を目撃してきた、いわば歴史の生き証人でもあります。

時は第1次世界大戦。当時イギリスと同盟関係にあった日本は、「敵国」ドイツが東アジア支配の拠点としていた青島^{チンタオ}を攻撃します。ヨーロッパ大陸での戦闘に主たる兵力を投入していた青島のドイツ軍は非常に手薄であり、全力で臨んだ日本軍に到底太刀打ちできるはずもなく、決着はあっという間につきました。その後、この戦闘に参加したドイツ軍兵士および民間の志願兵たちは、捕虜（当時は「俘虜」^{ふりょ}と言いました）として日本に連れてこられ、各地に建設された収容所で終戦までの日々を過ごすことになりましたが、この辺の経緯については、映画「バルトの楽園」ですすでにご存じの方もいらっしゃるかと思います。

これらの人々の他に、同じ船に乗って青島から日本に運ばれたものがありました。総計2万7千冊にも及ぶドイツ語図書です。ドイツ軍は、青島に駐留する兵士の教養あるいは息抜きのために図書館（「膠州図書館」）を建設していました。日本はその図書館の蔵書を接收し、捕虜といっしょに日本に運んだわけです。日本到着後、それらの本

は、ドイツ文学研究あるいはドイツ語学習のために、各大学・旧制高校等に分配されました。冒頭に述べたドイツ語図書は、その時旧制山形高等学校と山形師範学校に配分されたものです。

それらの本を手にとると、まるで100年前にタイムスリップしたかのような感覚を覚えます。見返しには、膠州図書館（ドイツ語でKiautschou Bibliothek）の蔵書印が未だ消されずに残っていますし、中には、当時のドイツ人のものと思われる書き込みがある本や、しおり代わりに使ったであろう紙片が挟まれたままの本もあります。故郷から遠く離れた青島で、彼らはどんな思いでこれらの本を読んでいたのだろうか——そんな時間を超えて（これらの図書の場合は空間も超えて）同じ本を手にとった「見えない友」に思いを馳せるのも、本の楽しみ方の1つかもしれません。

放送大学客員准教授
（山形大学学術研究院准教授
人文社会科学部）

渡辺 将尚



キャンパススケジュール 〈令和3年〉 5・6・7月

5月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

5/1[土]	夏季集中科目履修生受付開始
7[金]	【WEB】通信指導提出開始
8[土]・9[日]	面接授業(西上先生・佐藤宏平先生)
14[金]	【郵送】通信指導提出開始
15[土]・16[日]	面接授業(山田先生・中島先生)
22[土]・23[日]	面接授業(杉森先生)
28[金]	【WEB・郵便】通信指導提出期限
29[土]・30[日]	面接授業(丸山先生・三浦先生)

6月

日	月	火	水	木	金	土
6						
13						
2						

6/5[土]・6[日]	面接授業(佐藤博晴先生・佐藤学先生)
12[土]・13[日]	面接授業(菅藤先生)
19[土]・20[日]	面接授業(松本先生)
26[土]・27[日]	面接授業(森岡先生・佐藤智先生)

7月

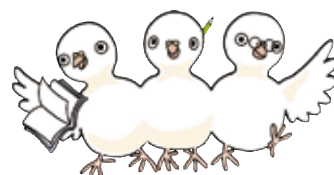
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

7/3[土]・4[日]	面接授業(笠原先生)
10[土]・11[日]	面接授業 (奥泉先生・栗山先生・半澤先生・中内先生・藤井先生)
13[火]～20[火]	大学院・学部単位認定試験(自宅受験)

□ → 閉所日
 □ → 図書・視聴室のみ閉室
□ → 学びのサロン開催日

< 図書・視聴室からのお知らせ >

- ・面接授業での3密を避けるため、カレンダーの青塗りの日は以下の学生のみ利用できます。
 ①面接授業の受講生 ②図書の貸出・返却の学生
- ・4月からヘッドホンの貸出しを中止しています。視聴学習をする方はヘッドホン・イヤホンを持参してください。ご理解のほどよろしくお願いいたします。



すべてのお問合せ・資料請求・お申込みは

▶ インターネットでも出願や資料請求(無料)ができます! www.ouj.ac.jp

放送大学

検索

〒990-8580 山形市城南町1-1-1 霞城セントラル10階

放送大学山形学習センター

TEL 023-646-8836 FAX 023-646-8838

E-mail ymg-sc@ouj.ac.jp

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/yamagata/>

